

2014年3月14日

窓の省エネ改修に最適なLow-Eガラス「アトッチ[®]」がNETISに登録
—公共工事におけるビルなどの省エネ性・快適性向上の促進に期待—

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）のビル等の省エネ改修に最適なLow-Eガラス「アトッチ[®]」が、国土交通省が運用する新技術情報提供システム「NETIS（New Technology Information System）」に登録されました。NETISとは、民間企業により開発された新技術を公共工事において積極的に活用していくためのシステムであり、アトッチの登録によりビル等の建物において窓の改修が促進され、省エネ性・快適性が向上することが期待されます。

今般登録されたアトッチは、既存の窓ガラスの内側からLow-Eガラスを貼りつけて断熱・遮熱性能の高いLow-E複層ガラスに改修できる製品です。

省エネ性・快適性の向上には熱の出入りの多い窓ガラスをLow-E複層ガラスに改修する方法が有効ですが、ビル等によく見られる開閉できないFIX窓（はめ殺しの窓）の改修を行う場合は、室外側に足場を組む必要があります。そのため改修費用が嵩む、高層ビルではそもそも足場設置が難しいなどの問題がありました。アトッチは室内側からの施工のため足場を組む必要がなく、施工も短時間かつ容易です。

また、遮熱フィルムとは異なり、夏場の遮熱性・冬場の断熱性ともに高く、年間を通じて省エネを実現し、快適な空間をつくることができます。

アトッチはその省エネ性の高さなどが認められ、平成25年度省エネ大賞において省エネルギーセンター会長賞を受賞しています。

AGCは今後も省エネ性と快適性を両立するアトッチの拡販を通じて、環境・エネルギー問題の解決および快適な空間の実現に貢献していきます。



ATTOCH[®]
アトッチ

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：AGC 旭硝子(株)広報・IR室長 小林 純一
(担当：高橋 TEL：03-3218-5603、E-mail：info-pr@agc.com)

◎商品に関するお問い合わせ先：ガラスカンパニー カスタマーセンター
(ナビダイヤルTEL：0570-001-555)

<ご参考>

NETIS について

NETIS は新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有および提供を目的として、国土交通省が運用しているデータベースシステムです。同データベースに登録されることにより、国および地方公共団体等の公共工事の発注者や応札者、施工者へ情報が提供され、技術の活用が期待されます。

●NETIS ホームページ：

<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Explanation/MainExplanation.asp>

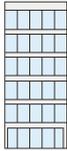
●NETIS 登録番号： KT-130090-A

●新技術名称： アトッチ

アトッチについて

- ・夏の暑さ対策だけでなく冬の寒さ対策も実現し、年間を通じて高い省エネ効果を発揮。施工後は空調エネルギー使用量を約33%（夏場30%、冬場34%）、空調エネルギーコストを約57万円/年削減*¹
- ・断熱性が高いため、冬場の結露を防止
- ・足場の設置が不要なため、施工費用を圧縮
- ・施工は1窓あたり30分～1時間で完了
- ・遮熱フィルムと異なり定期的な貼り替えが不要
- ・既存のガラスをそのまま使うため、廃棄が不要

※1 以下条件に基づく試算

物件名	サンプルモデル オフィスビル	
算出地域	東京	
建物条件	建物幅:15m / 奥行:15m 階数:6階建て 基準階床面積:225m ²	主方位:南 / 基準階階高:3.6m 建物全体ガラス面積:432m ²
	 側面	 正面
	※ペリメーターゾーン熱負荷計算より	

アトッチの製品詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.asahiglassplaza.net/gp-pro/attoch/>

以上